事業番号	09 02 18	事業改善シート(24年度実施事業分)		予算要求 []予算案 ■	I点検	
事業名	森林(もり)の里親促進事業費		担	部局	林務部		
争 未 石	(森林づくり県民税活用事業)			課・室	信州の木振	興課	
<参考> 総合5か年 計画	プロジェクト 3-3-3 環境・エネルギー自立地域創造プロジェクト		当課	E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり					
		4 様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活用の推進	PIN	実施期間	H15	\sim	H29

1 事業の概要

· + **	1/10/54						
目指す姿	・社会貢献活動に熱心な企業等と、森林整備に意欲のある地域を、長野県の仲介により、里親契約を締結し、協働による森林整備や交流等、地域の活性化を目指す。(H29までに125件の契約) ・新規契約締結により、森林の里親受入市町村数を増加させる(H29までに60市町村で受入れる)。						
現状	・企業等の社会貢献活動に対する関心の高まりから、事業のニーズは増加傾向にあり、平成23年度末で75件の契約が得られたが、景気の低迷により契約が難しくなっている。 ・企業以外の自治体(2自治体)や高等学校(3校)など多様な組織が里親となる事例がある。 ・里親を受入れる市町村数を増やすことで地域交流の機会が増加することから、森林の里親受入市町村数を増加させる必要がある。						
県が関与 する理由					らり、円滑な		
	 ① 成果目標(H24) ・新規契約を含めて85件の契約(新規10件)を目指す。 ・協定を締結する市町村数を44市町村(新規2市町村)に増やす。 ② 事業内容 						
	項目	実施方法		H24事業実績	(当初)	(決算)	H25 (当初)
	企業誘致活動	直接	県内外の企業への営業と、県外事務所等へ事業F パンフレットの作成		956	598	820
事業内容	シンポジウムの開催	直接	1月9日に東京で 催	森林大使を招いたシンポジウムを開	573	396	302
7 × 1 1 1 1							

	×	☑ 分(単位:千円)		22年度	23年度	24年度	25年度
		前年度繰越					
	予		当初予算	956	956	1,529	1,122
事	算 有額		補正予算		3,405		
業	н	合計(A)		956	4,361	1,529	1,122
~		国庫支出金					
⊐	Aσ.)	県 債				
ス	財源		その他()				
^			一般財源	956	4,361	1,529	1,122
۲	決	算 額(B)		869	3,508	994	1,122
	概	算	職員数(人)	3.25	6.60	3.25	3.25
	人作	‡費	概算人件費 (C)	26,839	54,503	26,839	26,839
	概算	算事業費(B(A)+C)		27,708	58,011	27,833	27,961

成果目標の達成状況					
項目	現況 (見込)		H25		
快日		目標	成果	達成状況	目標
協定締結市町村数	42	44	46	達成	48
協定締結累計	75	85	87	達成	95

1,529

994

1,122

合計

目標に対 する成果 の状況

・新規協定締結市町村は当初目標よりも2市町村増え目標を達成した。 ・協定締結件数は、景気の低迷により伸び悩んだが、県外事務所や企業ネットワークを活用した事業のPRにより、関心を持つ企業等の掘り起しをすすめ、87件の契約を取り付けた。

2 今後の事業の方向性

<u> </u>	于 不
今後、事業	□ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施
をどのよう	・年々変化する多様な企業ニーズに対応するため、受入候補地の確保と候補地の共通認識を図り、引き続き個別案件ごとに効果的な手
にしていき	法等を提案する。
たいか。	・地域との交流活動において、NPO等の新たな人材確保を図っていく必要がある。